

おどる水都・とくしま

KOHO TOKUSHIMA

広報

とくしま

ホームページ <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>
携帯 <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/>

NO. 900

2013年 4月 1日

平成25年3月1日現在(前月比)

人口	258,558人	(-18)
男	122,663人	(-3)
女	135,895人	(-15)
世帯数	114,959世帯	(+19)
面積	191.68km ²	

平成25年度予算が決定

徳島市の平成25年度予算が決定しました。第2期行財政健全化計画の最終年度である本年度は、計画に掲げた目標の達成に全力で取り組むとともに、施策の一層の選択と集中を図ることで財源を確保し、第4次徳島市総合計画に掲げる将来像「心おどる水都・とくしま」の実現に向けた施策に対して、限られた財源を重点的に配分する予算としました。

健全化の取り組みと 三つの重点分野の推進

平成25年度も、主要一般財源収入が減少するなど、依然として厳しい財政状況が続く中での予算編成となりました。しかしながら、内部管理経費の徹底した抑制を図るなど、行財政の健全化に取り組む一方で、本市の将来を見据えたまちづくりを推進するため、防災・減災対策、未来を担う子どもの育成、都市活力の創出や地域の活性化——を三つの重点分野と位置づけ、実効

性のある施策を中心に必要な予算額を確保しています。

また、現在の経済情勢から国の経済対策と歩調を合わせ前年度3月補正予算で生活道路の整備といった身近な公共事業などに取り組むとともに平成25年度予算でも建設事業費は、前年度(6月補正後)以上の予算額を確保しています。その結果、一般会計の予算額は、前年度と比べ、1.1%増の935億7000万円となつていますが、収支調整による実質的な基金繰入額は前年度並の14億円に抑え、基金

に依存しない財政構造への転換にも取り組んでいます。

歳入

市税収入は、個人市民税やたばこ税の増収を見込み、前年度に比べ0.5%増の398億6507万円、地方交付税は国の交付総額などを踏まえて1.8%増の88億5900万円を計上しました。

また、市債は、市営住宅の耐震改修事業費などに伴う土木債が増加したものの、国の地方財政対策である臨時財政対策債の減少などにより1.1%減の109億220万円となつて

歳出

8%減の109億220万円を計上しています。

義務的経費は、長期債元金償還金などの公債費が減少したものの、生活保護費などの扶助費の増加により、前年度に比べ1.0%増の553億2695万円となっています。

また、普通建設事業費は、公共施設の耐震改修事業費などの増加に伴い、8.0%増の87億7602万円となっています。

主要施策の概要

「元氣とくしま」の実現

▼「心おどる水都・とくしま」の発信▼徳島ひょうたん島博覧会の開催▼LEDが魅せるまち・とくしまの推進▼眉山魅力アップ計画の策定▼



▲重点的に整備を進めているひょうたん島周辺

将来への期待と幸せを実感できる 魅力あるまちづくりに取り組みます



徳島市長 原 秀樹

本市では、社会情勢がめまぐるしく変化する中でも柔軟に対応できるよう、着実に行財政の健全化を進めつつ、持続的な発展につながる各種施策の推進に取り組んでいます。

新年度予算では、巨大地震などの災害から市民の皆さまの生命や財産を守る防災・減災対策をはじめ、安心して元気な子どもを産み育てることができる環境の整備、眉山や徳島駅周辺を中心とした市中心部のにぎわいづくりや都市機能のさらなる充実・強化など、本市の将来を見据え、それを具体的な形にするための施策に財源を優先して配分しました。

市民の皆さまが「このまちに住んでよかった」と実感できるような全国に誇れる徳島づくりに、これからも全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

クの構築▼徳島和歌山航路の利用促進▼学校施設の整備・充実——など

「安心とくしま」の実現

▼一時預かりの充実▼産前・産後家事育児の支援▼乳幼児等医療費の助成▼障害児保育の推進▼地震・津波防災マップの作成▼津波避難施設の整備▼自主防災組織の充実・活性化▼災害用備蓄物資の整備▼災害時要援護者台帳の整備▼住まいの安全・安心なリフォームの支援▼公共施設の耐震対策▼メガソーラーの建設▼葬斎場の改修——など

「信頼とくしま」の実現

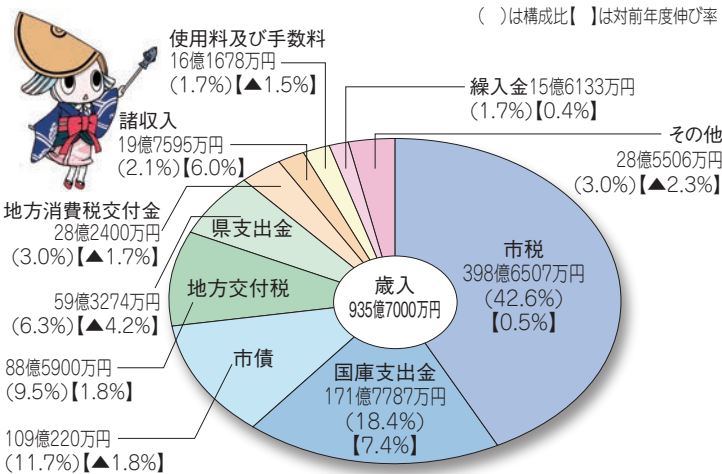
▼昭和コミュニティセンターの建設▼協働制度の策定▼行財政健全化の推進▼さわやか窓口サービスの推進▼コンビニ収納の拡大——など

「問い合わせ先」財政課
(087)50045

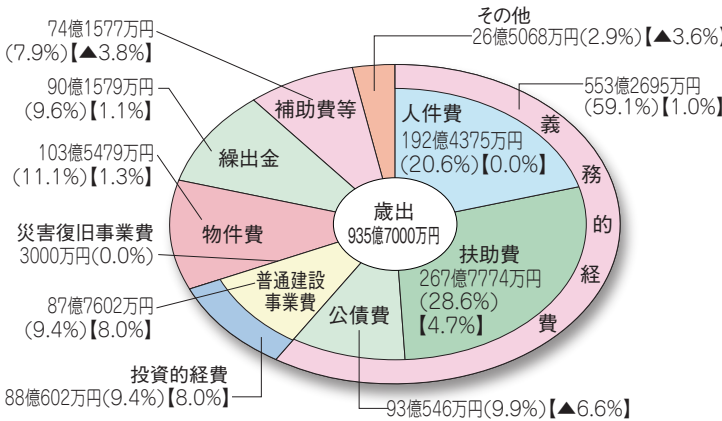
一般会計予算

935億7000万円 [対前年度比1.1%増]

※前年度は市長選挙後に6月補正予算で新しい施策などを追加したため、6月補正後の予算と比較しています。



■ 国庫支出金・県支出金＝市が行う事業に対する国や県からの負担金や補助金
■ 諸収入＝預金利子や延滞金など



■ 扶助費＝生活保護費など社会保障制度の一環としての経費
■ 公債費＝借入金の返済などに充てる経費

特別・企業会計予算

824億4756万円 [対前年度比0.1%増]

特別会計	国民健康保険事業	278億9558万円	[1.2%]
	食肉センター事業	3億4204万円	▲28.4%
	下水道事業	71億3401万円	[3.4%]
	奨学事業	1918万円	[5.6%]
	土地取得事業	10億2869万円	▲29.9%
	住宅新築資金等貸付事業	1805万円	▲59.9%
企業会計	介護保険事業	221億5846万円	[3.6%]
	後期高齢者医療事業	29億8350万円	▲0.4%
	中央卸売市場事業	6億6792万円	▲0.7%
	商業観光施設事業	3億8039万円	[70.7%]
	土地造成事業	2億6704万円	[0.5%]
	水道事業	78億3643万円	▲4.2%
	旅客自動車運送事業	10億44万円	▲4.1%
	市民病院事業	107億1583万円	▲3.7%

健康やか新鮮ブランド産地づくりの展開▼

ひょうたん島川の駅ネットワークの推進▼住宅リフォームの支援▼地域交通ネットワークの整備▼

産前・産後家事育児 支援事業を実施します

妊娠中や出産後は、体調不良や、育児に対する不安や疲れなどを感じやすく、家事や育児が困難になりがちな時期です。

そこで、徳島市では4月1日

から産前産後の一定期間に、家事や育児を援助してくれる人がいない妊産婦などが、徳島市シルバー人材センターの実施する家事・育児支援サービスを気軽に受けられる「産前・産後家事育児支援事業(ママに安心ヘルプ事業)」を開始します。

【対象者】市内に在住し、産前2カ月から産後6カ月までの期間に、他に援助、協力できない

■申請から利用までの流れ

事業適用申請書の提出
申請時には母子健康手帳などが必要です。郵送でも受け付けます。

市より審査通知送付
事業適用承認通知書と利用補助券を送付します。

徳島市シルバー人材センターへ電話
サービス内容の詳細、日程などの打ち合わせを行ってください。

サービス利用開始
訪問したシルバー人材センターの会員に利用補助券と利用料(500円)をお渡しください。

「サービス」の内容

▼家事援助Ⅱ食事の準備や後片付け、衣類の洗濯・補修、居室などの清掃・整理整頓、生活必

用品の買い物(徒歩または自転車圏内)など
▼育児援助Ⅱ授乳、おむつ交換

沐浴(もくよく)補助など
※サービスの提供は居宅に必ず利用者がいる時に限ります。
【利用対象期間】出産予定日の2カ月前から産後6カ月まで

【サービス利用時間】1回の利用につき2時間以内、5回まで利用可
利用時間帯は原則9時～17時(土・日・祝日は除く)。
【費用】1回500円
【サービスを行う事業者】徳島市シルバー人材センター
【申し込み方法】出産予定日の3カ月前から利用希望日の2週間

前までに、市役所南館2階子育て支援課にある事業適用申請書(徳島市ホームページからもダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送で子育て支援課(〒770-8571 幸町2-5)へ。
【問い合わせ先】子育て支援課(621-5122)

微小粒子状物質(PM2.5)にご注意ください

微小粒子状物質(PM2.5)とは、大気中に浮遊する粒径2.5μm(マイクロメートル)以下の特に小さな粒子状物質です。

粒径が非常に小さい(髪の毛の太さの30分の1)ため、肺の奥深くまで入りやすく、健康への影響が懸念されています。

国は、健康への影響が出現する可能性が高くなると予測される濃度水準として、注意喚起のための暫定的な指針値(1日平均70μg/m³)を示しました。

県は、この指針値を超える可能性があるかと判断した場合に注意喚起を行います。注意喚起が実施されたら▷不要不急の外出や、屋外での長時間の運動を減らす(呼吸器系や循環器系疾患のある人、子ども、高齢者においては体調に応じてより慎重に行動することが望ましい)▷屋内でも換気や窓の開閉を必要最小限にする―などを行動の目安としてください。

ただし、指針値を超過しても、全ての人に必ず健康被害が生じるというものではありません。

なお、市内では徳島保健所(新蔵町3)で常時測定しており、測定値は県ホームページや県庁コールセンター(621-2500)で確認できます。

【問い合わせ先】環境保全課(621-5213)
※測定値や注意喚起情報などに関する問い合わせは、徳島県環境管理課(621-2274)へ。

保健センター「きっかけ運動教室(5月～7月)」の参加者を募集します

運動不足でおなか回りが気になる人や運動方法がわからない人など、運動習慣のない人を対象に、5～7月にふれあい健康館1階ホールで行う「きっかけ運動教室」(右表)の参加者を募集します。健康づくりのきっかけとして参加してみませんか。

【内容】血圧測定、講話、運動(有酸素運動や筋力トレーニング、ストレッチ体操など)

【定員】各50人(抽選) 【参加費】無料

【準備物】運動しやすい服装、タオル、水分補給用飲料、運動靴

【申し込み方法】往復はがきに①住所②名前③生年月日④電話番号⑤希望教室名を書いて、4月12日(金)(当日消印有効)までに、保健センター(〒770-8053 沖浜東2-16)へ。必要事項の記入がない場合は抽選対象外となります。

■「きっかけ運動教室」を体験してみませんか

月曜コースは4月8日(月)、水曜コースは4月10日(水)のそれぞれ9:45までに直接会場までお越しください。内容や対象者、準備物などは上記の「きっかけ運動教室」と同じです。申し込みは不要ですが、参加者が多数の場合は見学していただくこともあります。

【問い合わせ先】保健センター(656-0534)

✓者証など本人確認ができる書類をご提示ください。また、本人以外や法人の場合は委任状、借地・借家人の場合は該当物件の賃貸借契約書・領収書などが必要です。

問 同課(621-5069～5074)

国民年金保険料の前納制度をご利用ください

国民年金保険料の納付には4月～翌年3月分の保険料をまとめて先払いする前納制度があります。平成26年3月分までの国民年金保険料(年額177,280円)を前納して納付すると3,200円が引きされます。前納は、日本年金機構から送付される国民年金保険料納付案内書の「前納」用紙をご利用ください。納付期限は4月30日(火)です。

問 保険年金課(621-5162)

国民年金保険料の学生納付特例制度をご存じですか

学生納付特例制度は、申請することで、国民年金の保険料を後払いできる制度です。

対 市に住民登録のある20歳以上の学生で学生本人の前年度の所得が一定額以下の人

納付が猶予された月から10年以内であれば、社会人になってから保険料を納めること(追納)が可能です。申請は毎年度必要で、平成24年度分の申請は4月30日(火)までです。

申 年金手帳、有効期限が記載された学生証または4月以降発行の在学証明書(複写可)、印鑑(ゴム印不可)などを持って、保険年金課11番窓口(市役所1階 621-5162)へ。※代理申請の場合は、委任状(同居親族の場合は不要)と代理人の身分証明書(運転免許証、健康保険証など)が必要。

市税などの納付は便利な口座振替をご利用ください

口座振替できるのは①固定資産税②市・県民税(給与天引き分を除く)③軽自動車税(同一名義分は全て対象)④国民健康保険料⑤後期高齢者医療保険料⑥市営住宅使用料―です。

申 預貯金通帳とその印鑑、平成25年度分の納税(納入)通知書を持って、振替を希望する口座のある取り扱い金融機関(通知書に記載)で手続きをしてください。

問 ①②③ 納税課(621-5079)、④⑤ 保険年金課(621-5384)、⑥ 住宅課(621-5286)

就学援助制度の申請を受け付けます

小・中学校で必要な費用の一部を援助します。平成24年度の受給者もあらためて申請が必要です。

対 市内在住の小・中学生の保

護者で、生活保護に準ずる程度に生活が困窮している人

申 ▶ 市立学校＝学校で配布される申請書を5月1日(火)までに通学先の学校(小・中学生両方いる世帯は小学校)へ。教育委員会での受け付けは行いません。また、4月14日(日)10:00～12:00と18日(木)18:00～20:00に通学先の中学校(小学生は通学校区中学校)でも申請を受け付けます。▶ 市立以外の学校＝支給費目、申請書が異なるため、通学先の学校を通じて申請してください。

問 各小・中学校、学校教育課(621-5414)

眉山魅力アップ計画策定事業の企画提案募集

市のシンボルともいえる「眉山」の魅力アップを図るため、眉山魅力アップ計画策定事業の企画提案を募集します。応募資格など詳しくは、市HPをご覧ください。

問 観光課(621-5232)

子育て安心ステーションの開館時間を拡大します

4月1日(月)から、子育て安心ステーション(アミコビル5階)の開館時間を9:30～18:00に変更します。

これに伴い、託児サービスの利用時間も10:00～12:00、13:30～17:00(1回につき2時間以内、週1回の利用を限度)に変わります。

問 子育て安心ステーション(654-4460)

休日に市税・住宅使用料の納付窓口を開設します

日 4月14日(日)、28日(日)各日8:30～12:00 場 市役所1階正面玄関入口コーナー 内 市税(固定資産税など)や住宅使用料の納付や納付相談(電話相談も可)ができる臨時窓口を開設
※納付書がなくても納付できます。当日は市役所東側駐車場(JR線路沿い)をご利用ください。

問 納税課(621-5077,5078)、住宅課(621-5286)

4月の休日窓口

日 7日(日)8:30～17:00/14日(日)、28日(日)各日8:30～12:00(※通常の第2・4日曜日の開設に加え、7日は住民異動の多い時期のため臨時窓口を開設します)

場 市役所1階 内 住民異動届、住民票・戸籍謄抄本の交付、印鑑登録など

問 さわやか窓口相談室(621-5039)

4月は固定資産税・都市計画税の第1期分の納期月です
納期限は4月30日(火)



観光大使・柴門ふみさん原画の 新しい観光ポスターが完成しました！



平成25年度
の徳島市観光
宣伝用ポスター
(左写真)がこの
ほど完成しまし
た。
このポスター
は、昨年11
月、徳島市観
光大使に就任
した徳島市出
身の漫画家・柴門ふみさんに、
ポスターのテーマやデザインな
どの企画を含め制作を依頼した
ものです。
「徳島ええんじょ」をキャ
ッチコピーに、本市の伝統芸能
である阿波おどりを中心に、お
どりだけでない徳島の「ええと
こ」を観光客が巡り紹介する作
品となっています。
柴門さんは、「徳島市といえ

4/13・16・19 徳島城博物館春の企画展 「蜂須賀家売立目録の世界」を開催

徳島城博物館で、春の企画展「蜂須賀家売立目録の世界」を4月13日(土)～6月9日(日)、開催します。

昭和8年に東京で開催された「蜂須賀家御蔵品入札」の際に刊行された入札目録「蜂須賀家売立目録」(写真)。

この目録には、かつて蜂須賀家で所有していた大名道具や美術品に関する貴重な情報が詰まっています。



今回の企画展では、売立目録に掲載された写真と、同館所蔵の実作品を並べて展示することにより、美術品の伝来や売立入札による移動、さらに時代を超えて継承されてきた美を眺めるたのしさについてご紹介いたします。ぜひご来館ください。

【展示解説】4月20日(土)、5月25日(土)13時30分～14時30分
【開館時間】9時30分～17時
【休館日】毎週月曜日(4月29日と5月6日は開館)、4月30日、5月7日

【問い合わせ先】徳島城博物館
(0876)621-5255

徳島城博物館 春のイベント

花見太鼓

【とき】4月7日(日)13:30～
【ところ】旧徳島城表御殿庭園(雨天時は博物館ロビー)
【出演】和太鼓「藍吹雪」「津田まつり太鼓」の皆さん



花の茶会

【とき】4月14日(日)10:00～15:00
【ところ】徳島城博物館和室
【内容】武者小路千家官休会によるお茶会 【参加費】茶券500円
【入館料】大人300円、高校・大学生200円、中学生以下無料

参加者募集！

「阿波銘茶紀行～日本茶品種～」
【とき】5月6日(振休)13:30～16:00
【内容】▷日本茶品種の由来と歴史などについての解説▷5種の煎茶▷急須の使い方を解説(お使いの急須をお持ちいただくと適する茶種を紹介します)
【講師】黒橋由加里さん(日本茶インストラクターリーダー)
【定員】40人(抽選)
【参加費】無料(入館料が必要)
【申し込み方法】往復はがきに「阿波銘茶紀行参加希望」と明記の上、住所、名前、電話番号、返信宛名を書いて、4月26日(金)(必着)までに、徳島城博物館(〒770-0851 徳島町城内1-8)へ。
【問い合わせ先】徳島城博物館(☎656-2525)

4/26 緑のカーテン栽培講座を開催 緑のカーテンで暑い夏を涼しく快適に！



徳島市では、地球温暖化対策に有効な緑のカーテンの普及を推進するため、次のとおり「緑

のカーテン栽培講座」を開催します。
緑のカーテンのしくみやつる性植物の育て方について学び、ことしの夏は緑のカーテンづくりに挑戦してみませんか。
参加者には、ゴーヤの苗2本と「緑のカーテンポケットブック」を差し上げます。
【とき】4月26日(金)14時～15時30分

は阿波おどり。でも、それ以外にも見どころ食べどころが充実していて、1年を通して徳島に観光に来ていただけるようにと思いを込めて制作しました」とコメントしています。
市では、B1とB3サイズ各

【問い合わせ先】観光課
(621)5232

4/13&14 とくしま植物園で「花と緑の広場」を開催

とくしま植物園では、市民の皆さんに花と緑のある生活の大切さ、素晴らしさを感じてもらうため「第33回花と緑の広場」を開催します。

【とき】4月13日(土)・14日(日)10:00～16:00
【ところ】とくしま植物園(渋野町入道)
【内容】■13・14日とも【10:00～】▷花苗、苗木、おもと、地元農産物、たい肥などの展示即売▷庭園展示



【10:10～】「緑の募金」コーナー(募金いただいた人に花鉢・苗木を配布)の整理券配布(先着300人・花苗などの配布は11:00～)【10:30～】▷園芸相談▷体験講座(ミニ園芸、雑草いけばな、ドライフラワーアレンジメント)▷ふれあい竹工作教室▷環境に関する展示(沖洲海浜楽しむ会活動写真展など)・販売(エコショップ)・体験(竹を使ったストラップづくりなど)コーナー▷花と緑の広場クイズラリー▷受講生作品展示会▷軽食コーナー(うどん、たこ焼き、ポン菓子、わたがしなど)【12:00～】グリーンたい肥の無料配布(各日300袋)【13:00～】「緑の募金」コーナー整理券配布(先着100人・花鉢の配布は14:00～)【14:30～】グリーンたい肥の無料配布(200袋)

■13日のみ【11:30～】オカリナ「あわのかぜ」ミニコンサート【12:30～】家族deふれあい「たけのこ掘り」=12:00受け付け開始(小・中学生とその家族対象、定員あり、雨天の場合は14日に実施。成育状況により変更・中止する場合があります)【13:00～】金管アンサンブル「ベルカントプラス」ミニコンサート

■14日のみ【11:00～】▷庭園人気投票(投票した人先着500人に花苗プレゼント)▷徳島大学ジャグリング部「ジャグあわ〜ず」ステージショー【11:30～・13:30～(2回)】松のせん定講習会【13:00～】▷ネイチャーゲーム教室in花と緑の広場(定員あり・雨天時は室内で開催)▷徳島大学ジャグリング部「ジャグあわ〜ず」ステージショー
※時間・内容は変更になる場合があります。

【問い合わせ先】公園緑地課(☎621-5295)、とくしま植物園緑の相談所(☎636-3131)

市民ファーマー育成講座受講生を募集

農業の基礎知識と野菜などの栽培基礎技術を持つ「市民ファーマー」の育成を目的に開講する講座の受講生を募集します。

【対象】次のいずれかに該当する人▷徳島市、または徳島東部地域(小松島市、勝浦町、上勝町、佐那河内村、石井町、神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町)に在住または勤務し、農業に関心が高く、農業就労に強い意欲があり、小規模以上の農業を開始したい65歳までの人▷退職を控えた人や帰農した市民などで基礎的な農業技術を学びたい人



【開講期間】5月～平成26年3月
【内容】▷農業基礎学習の講義6回程度(隔月第1水曜日18:30～20:00。徳島市農村環境改善センター)▷野菜栽培技術の実習20回程度(原則第1・第3土曜日で平日の場合もあり。市内の実習農場) 【定員】10人(選考)
【年間受講料】15,000円(小農具経費を除く)
【申し込み方法】農林水産課(市役所3階)にある所定の用紙で4月12日(金)(必着)までに、農林水産課(☎621-5246)へ。